

第3次守谷市環境基本計画

子ども概要版

令和8(2026)年度から令和17(2035)年度

～豊かな自然と快適な暮らしを未来へつなぐまち・もりや～



令和8年3月
守谷市



第3次守谷市環境基本計画とは？

● 環境基本計画の役割

環境基本計画とは、みんなで協力してよく考え、よりよい環境をつくるためのルールのことです。これは、住んでいる人、お店のお仕事をしている人など守谷市にかかわる人たちが、それぞれができることを知って、同じ気持ちで行動するためのものです。

また、環境のことを考えて、ほかの計画をまとめたり、市で行ういろいろな活動が環境にいい方向に進むように助ける役割もあります。

● 計画をつくった理由

前の計画（第2次計画）ができてから、自然を守ったり、ごみや二酸化炭素を減らしたり、環境について勉強したり、みんなで環境を守る活動が広がってきました。

でも、ヤクルトスワローズの球場ができたり、サービスエリアにスマートインターチェンジができたりして守谷市の土地の使い方が変わることや、環境のために活動するグループの人が少なくなっていることなどから、新しい環境問題がおきることが心配されています。

また、日本でも世界でも、気候が変わって大雨の日や暑い日が増えたり、いろいろな生き物が減ったり、食べ物を無駄にしているような問題があります。これをよくするために、みんなで温室効果ガス（地球をあたためるガス）を減らしたり、地球の大切な資源を守ろうとがんばっています。

この新しい計画は、日本や世界の状況を考えながら、いろいろな環境の問題にしっかり対応し、市民や会社、市の仕事をする人たちが協力して、これからもずっと住みやすい守谷市であるために作られました。

守谷市が目指す望ましい環境像

豊かな自然と快適な暮らしを未来へつなぐまち・もりや

この地に残された自然がもたらす多くの恵みと、これまで築いてきた安全で快適な生活が融合したまちを、未来の世代に引き継いでいきます。



▲つくばエクスプレス利根川橋梁上空から守谷市を望む

● 第3次守谷市環境基本計画をもとに環境への取組をすすめます！

守谷市はつくばエクスプレスが通ったことで、人口が増えたりお店が増えたりして大きな町になりましたが、昔からある豊かな自然も残されている素晴らしいところです。これからも自然を大切にしながら住みやすい守谷市であるためには、市民や会社、市の仕事をするたちが一緒にとりくむことが大切です。

環境を守っていくために市民や会社の人などができることについて、また、市役所の人たちがどんなことを進めていくかについて、この計画には書かれています。

環境を守る市民グループなどとも協力して、みんなで一緒に、環境を守る活動をどんどん進めていきましょう。

● 第3次守谷市環境基本計画の計画体系図

【守谷市が目指す望ましい環境像】
豊かな自然と快適な暮らしを未来へつなぐまち・もりや

基本目標1 豊かで誇れる自然を未来に守りつなぎます

- 方針1 残された緑を守り、豊かな自然環境を保つ
- 方針2 生物多様性の保全に取り組む

関連のある
SDGsの目標



基本目標2 健康で安心して暮らせる環境を守ります

- 方針3 安心・快適な暮らしを守る
- 方針4 地球環境の保全に取り組む

関連のある
SDGsの目標



基本目標3 無駄なく資源が循環するまちを目指します

- 方針5 循環型社会づくりを推進する

関連のある
SDGsの目標



基本目標4 地球にやさしい脱炭素のまちを目指します

- 方針6 地球温暖化対策を推進する
- 方針7 気候変動への適応に取り組む

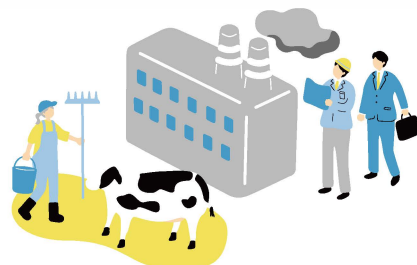
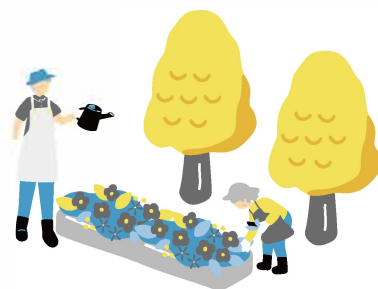
関連のある
SDGsの目標



基本目標5 環境行動が活発なまちを目指します

- 方針8 環境教育・環境学習を推進する
- 方針9 環境意識の連携・活性化を進める

関連のある
SDGsの目標

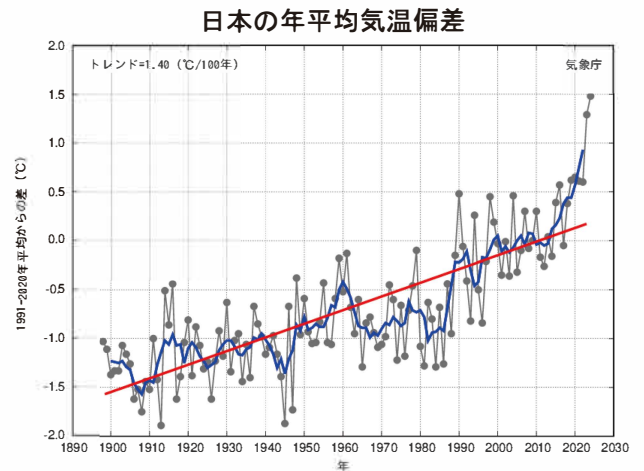


● 計画期間

令和8年度から令和17年度の10年間の計画です。世の中の環境の変化や新たな問題がおこった場合などには、必要に応じて見直しを行います。

● 地球温暖化・気温の上昇

地球の平均の気温がだんだん高くなることを「地球温暖化」といいます。地球温暖化が進むと、今までにないくらいの暑い日や大雨が増えて、自然やみんなの生活にいろいろな問題が起きます。日本でも、気温は長い間少しずつ上がっていて、100年で約1.4度高くなっています。特に1990年代からは、とても暑い年が多くなっています。



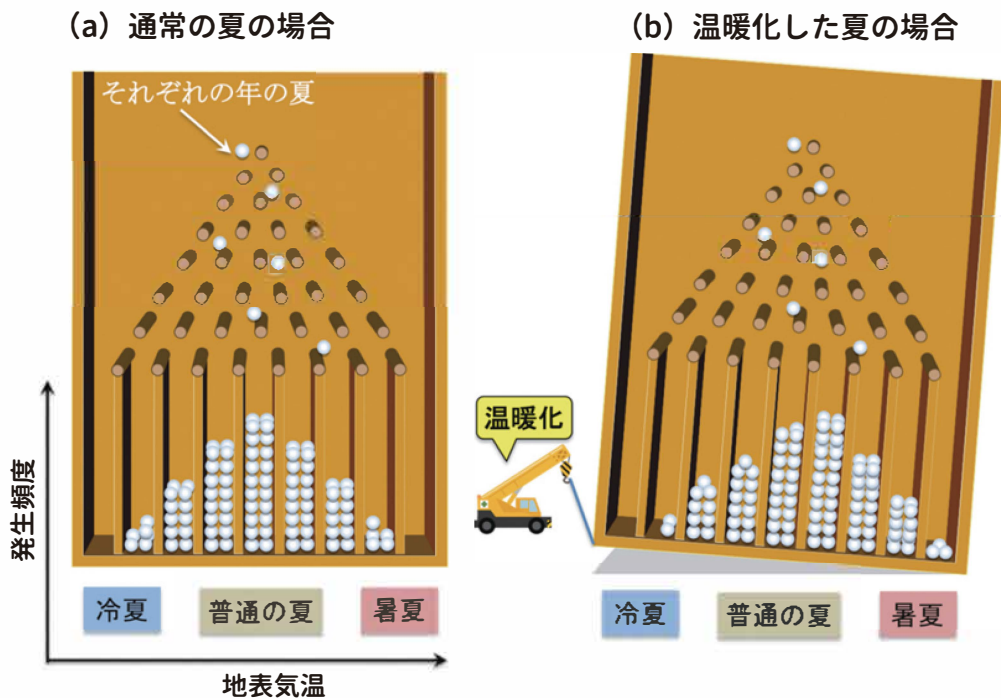
● 異常気象

気象庁では、「30年に1回発生する」くらいの珍しいことを異常気象とよびます。でも、これは地球の天気のおくみの中で、自然に起こることです。必ずしも「おかしい」という意味ではありません。

これをピンボールゲームで考えてみましょう。上からボールをたくさん落とすと、ほとんどは同じ場所に集まります。でも、ときどき、めったに行かない場所に入るボールもあります。天気もそれと同じで、とても暑い夏(暑夏)や、とても涼しい夏(冷夏)のような珍しい夏が、たまに起こることがあるのです。【下図(a)】

地球温暖化のことを、もう一度ピンボールゲームで考えてみましょう。もし、ピンボール台が少し右にかたむいたら、ボールは右側に行きやすくなります。地球温暖化は、この「台がかたむくこと」によく似ています。そのため、とても暑い夏が前より起こりやすくなり、これまでにないほどの強い暑さになることもあります。でも、たとえ地球が温暖化しても、ときどきは涼しい夏が来ることもあります。ただし、その回数は前より少なくなります。【下図(b)】

このように地球温暖化は、めずらしい天気が起こる回数や強さを変えて、天気のふれはばを大きくしてしまうのです。



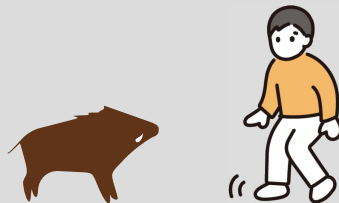
異常気象の概念図。白いボール1つ1つが各年の夏に対応し、ボードの横軸が気温に対応します。
引用：気候変動リスク情報創生プロジェクト 2017

● 森林や里山の減少

新しい家やお店がたくさん建ったことで、それまであった木や草などが少なくなっ
て、鳥や虫などの生き物が住みにくくなっています。また、森林や里山を守ったり
手入れしたりしてきた地域の人たちがいなくなったり、年をとって活動ができな
くなったりして、これからは森林や里山が減ってしまうかもしれないと心配され
ています。



イノシシに会ってしまったら…？



- ① 静かにその場を離れましょう
- ② おどかしたり、追い払ったりしてはいけません
- ③ イノシシの子ども（うり坊）を見かけても、近づいてはいけません

● イノシシなどの害獣の増加

守谷市では、イノシシが増えてきて、町の中に出てくるよう
になりました。みんなにイノシシに気をつけてもらうためにイ
ノシシが出る場所の近くに注意看板を立てたり、また、イノシ
シから農作物を守るために、イノシシを捕まえたり、畑を守る
ためのフェンスを作ったりしています。

イノシシはふだんはこわがりなので、人を見たら逃げるこ
とが多いです。それでも、イノシシに会ってしまったら、イノシ
シをびっくりさせないようにして、イノシシの見えない場所や、
イノシシが簡単に登れない場所に静かに逃げるのが大切です。



● 外来種のアライグマによる被害

アライグマは、もともと北アメリカに住んでいる動物です。日本にはペットとし
て連れてこられました。逃げ出したり捨てられたりして、今は野生のように自由
に暮らしています。空き家などに住みついて、においや汚れを出したり、また、ブドウ、
すいか、落花生などの農作物が食べられたりしています。

● ごみや食品ロス問題

日本では、お店や会社、家から出るゴミの量がとても多くて、2023年
には、1年間で約 3,897 万トンもありました。このうち、769 万トンは、
石油からできているプラスチックのゴミだと考えられます。

また、お店で売れ残った食べ物や、家で食べ残しなど、本当は食べら
れたはずの食べ物ゴミ（食品ロス）が1年間で約 464 万トンもあります。
これは、1人が1日に約 102 グラム（おにぎり1個くらい）の食べ物を捨
てていることになります。



● 自然災害の増加

近ごろ、これまでとちがう天気の日が増えてきていま
す。特に、すごく強い雨が何時間も降り続くことが多
くなっています。気象庁の発表では、1日に200ミリ以上の
大雨が降る日が、昔に比べて約 1.7 倍も増えました。また、
1時間に50ミリ以上のとても強い雨が降ることも昔より
約 1.4 倍多くなっており、川があふれて洪水が起きたり、
がけ崩れが起きたりして災害が増えています。

他にも様々な環境問題はあるんだ。詳しくはこの概要版の裏面に示している
「06 環境に関するいろいろな情報」から各サイトにアクセスしてみてね！

● これまでの私たちの生活を振り返って考えてみよう

私たちの生活は、石油や石炭、天然ガスなどの自然からとれるものを使って便利になりました。でも、自然を大切にせずに土地を開発したり、川や海に悪いものを流したりしたために、自然がこわれてきています。

もしこれからも、自然を大切にせずに便利さだけを求めた生活を続けていくと、自然の恵みがなくなって、今だけでなく、未来の人間や動物や植物にも悪い影響が出てしまいます。

私たちにとって、市に残されている大切な自然を守ったり、こわれた自然を元に戻しながら、資源をむだに使わずに、ずっと豊かに暮らせる方法を考えていくことがとても大切です。

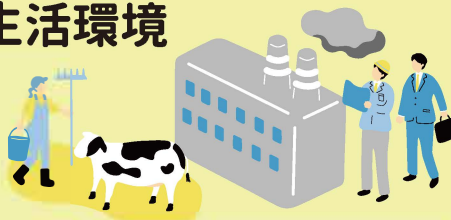
守谷市の環境を未来につなぐためにわたしたちにできることは…？

自然環境・生物多様性



- ・みんなで森や自然を守る活動に参加してみよう。近くの自然に興味を持つことも大切だよ。
- ・守谷市民大学などで開かれる勉強会に行って、環境のことをもっとよく知ろう。そして、その知識を家族や友だちにも教えてあげよう。

生活環境



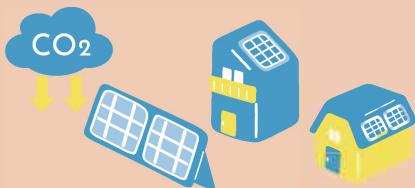
- ・みんなで町をきれいにする活動をしていることを、たくさんの人に知らせよう。そうすると、もっと多くの人に参加して、みんなできれいな町を守れるよ。

資源循環・廃棄物



- ・ごみを少なくするために「5つのR」を知って、毎日の生活で実行してみよう。そして、ごみはきちんと分けて捨てて、リサイクルをしっかりと行おう。

脱炭素社会・地球環境



- ・使っていない電気はこまめに消したり、必要のないエネルギーはなるべく使わないようにしよう。
- ・地球の天気が変わる「気候変動」について正しく学んで、もっと知りたいと思えるようになろう。

環境活動・市民行動

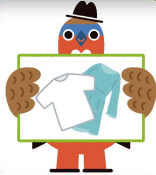


- ・環境について勉強してわかったことを、外で自然とふれあったり、みんなで助け合う活動に参加したりした時に実際にやってみよう。そうすると、環境を勉強したくなる人がもっと増えるよ。

地球を守りながらわたしたちの暮らしをよくする活動をしてみよう！

クールビズ・ウォームビズ、サステナブルファッションに

エアコンや暖房をあまり使わないような服を着たり、今もっている服を大切に長く使ったりすることで地球にやさしいファッションができるよ。服がどうやって作られるかを知ること大切だね。



守谷産の旬な食材を選ぼう

その地域でとれる季節の食べものを食べると、エネルギーをむだにしないで地球にやさしいよ。しかも、地域の人たちの仕事を守ることもなるんだ。旬の食べものはおいしく、体にもよくて季節を感じられるんだ。



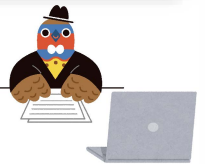
公共交通・自転車・徒歩で移動しよう

歩いたり、自転車に乗ったり、バスや電車を使うと、車に乗るよりも空気を汚すもとなる二酸化炭素をへらせるんだ。体も元気になり、いいことがいっぱいだよ。



テレワークで働こう

家の近くで仕事をするので、疲れにくくなり、自由な時間が増えるよ。また、仕事を変えなくても田舎に引っ越せたり、子どもの世話やお年寄りの世話をしながら働けるようになるよ。



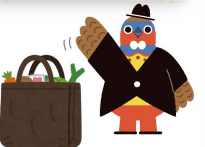
食品ロスをなくそう

食品ロスというのは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことだよ。食品ロスを減らすと、地球の資源を守れるし、ごみも少なくなり、お金のむだづかいも減らせるよ。



必要な分だけ買う工夫をしよう

はかり売りをしている時は、自分がほしい分だけ買うことで、物をむだにしないですむよ。それが食べ物の場合は、食品ロスをへらすことにつながるんだ。



高効率給湯機や節水機器を選ぼう

おうちの住みやすさが上がるだけでなく、毎月の電気やガスにかかるお金をへらすことができるよ。そして、空気を汚すもとなる二酸化炭素も少なくできるから地球にもやさしいんだ。



ごみを減らし、資源として分別・再利用しよう

ごみを減らすために、自分の水筒（マイボトル）を使ったりすると、お金が節約できて、地球にもやさしくなるよ。また、ラベル（はり紙）がない商品を使うと、ごみを分けるのが簡単になって再利用もしやすくなるんだ。



環境にやさしい次世代自動車を選ぼう

電気や水素など新しいエネルギーで走る自動車を使うことで、空気を汚すもとなる二酸化炭素が少なくなり、地球の空気もきれいになるんだよ。



太陽光発電など再生可能エネルギーを取り入れよう

太陽の光で電気をつくると、毎月の電気代を大きくへらせるよ。地震や台風で電気が使えなくなっても太陽の電気なら使うことができるから安心なんだ。



LED・省エネ家電を選ぼう

LED電気や省エネの家電を使うと、電気やガスのもったいない使い方をへらせるよ。そうすると、電気代やガス代が安くなって、おうちでの生活がもっと便利で楽しくなるんだ。



断熱省エネ住宅に住む

窓や壁から、あたためた空気や、ひやした空気が逃げないようにお家に住んでいると、夏はずしく冬はあたたかく気持ちよくすごせるよ。



宅配便の再配達をなくそう

買ったものなどを配達してもらう時には、その時間を決めておいたり、受け取り方を工夫するなどして一回で受取ることで、配達する車から出る二酸化炭素を減らすことができるんだ。



※『脱炭素』とはどういうこと？

地球の温度が上がってしまう原因の一つに「二酸化炭素（にさんかたんそ）」という気体があります。これは、人が車を走らせたり、工場で作ったりすると出てしまいます。この二酸化炭素を少なくして、地球の温度が上がらないようにしようという考えを「脱炭素（だつたんそ）」といいます。

脱炭素のために使う新しい技術ややり方は、まだ作っている途中のものもありますが、もうすでに使っているものもたくさんあります。わたしたち一人ひとりが、そうした技術を使ったり、環境にやさしい生活を心がけたりすることで、みんなの力で地球を守ることができます。

第3次守谷市環境基本計画

子ども概要版のもとになっていて、守谷市の環境を守っていくための、みんなの取組などがのっています。この計画書のはじめの部分には、計画のおおまかな内容が分かりやすくまとめられています。

**こども環境省**

地球温暖化や、きれいな水や空気、自然や生き物のこと、ゴミの処理や化学物質の問題などについて学べるサイトです。環境省がどんな仕事をしているかもわかります。

**生物多様性センター キッズコーナー**

いろんな動物や植物のことが楽しくわかるサイトです。ゲームやクイズで生き物について学べて、自然を大切にすることを育てられます。

**A-PLAT KIDS (こどものための環境教室)**

気候が変わっていくことに合わせて、みんなの生活や社会を変える方法をわかりやすくまとめたサイトです。クイズや、教材、自習・自由研究素材などがのっています。

**環境省のエコ・マガジン「ecojin (エコジン)」**

「エコジン」は、みんなが地球の環境を大切にするために役立つ情報を教えてくれます。新しい環境のニュースや、環境を守るためにがんばっている人や会社のとりくみなどを紹介して、みんなができることを考えるのに役立ちます。

**食品ロスポータルサイト (環境省)**

食品ロスに関するいろいろな情報がみられます。材料をむだにしない料理の仕方など、楽しみながらみんなができることを、わかりやすく教えてくれます。

**サステナブルファッション (環境省)**

サステナブルファッションは、地球を大切に作る服の作り方や着方のことです。服と環境の今のようすや、みんなができる工夫がのっています。会社やみんなと一緒にがんばる方法も紹介しています。



第3次守谷市環境基本計画 《子ども概要版》 令和8年3月発行

【編集・発行】

守谷市生活経済部生活環境課

〒302-0198 茨城県守谷市大柏 950 番地の 1 TEL: 0297-45-1111 (代表)

ホームページ <https://www.city.moriya.ibaraki.jp>